

第2学年2組 道徳学習指導案

平成18年1月26日(木) 第4校時

- 1 主題名 すてきな友だち 2-(3) 友情
- 2 資料名 あなたってこんなにすてきだよ(日本標準)
- 3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値について

子どもたち相互のかかわりを大切にする人間関係作りの場を意図的に設定することにより、個の存在感や所属感を強め、よりよい人間関係を育むことができる。そして、自分のよいところを知り、周りの友達もそれを認めていることが分かることで自信を持ち、さらに伸びていこうとする気持ちが育っていくだろう。この時期の子どもたちは、みんなと協力して何かをしようとする気持ちが高まってきており、休み時間は誘い合いながら活動する姿が見られる。しかし、限られた友達との活動であったり、友だちの短所にばかり目が向いてしまったりして、小さなトラブルが多く見られる。そこで、自分を含め友だちのよさについて話し合うことによってそれぞれのよさに気づかせ、互いに認め合うことで、望ましい人間関係づくりを築いていきたいと考える。

(2) 児童について

2年生になってから、いろいろな教科でのグループ活動が多くなり、協力し合うことや、お互いに得意なことを認め合ったり苦手なことを助け合ったりすることの大切さを実感してきている。生活科や体育では、活動後の振り返りカードに「がんばっていた友だち」を書く欄を設けてきたことで友だちのがんばりに目をむけることができる児童も増えている。また、席替えをする度に、隣同士の男女で「よいところカード」にお互いのよいところや、親切にしてもらったお礼、楽しかった思い出などを書いて交換することを継続してきたことで、男女が和やかに思っていること伝え合う様子も見られるようになった。

しかし、仲のよい友だちのがんばりにしか目がいかない児童や、隣同士で1ヶ月以上過ごしていながらも、友だちのよさや優しさに気づかなかったり、忘れてしまったりしてカードに何も書けない児童も見られる。そこで、グループごとにお互いのよいところを意欲的に探す場を設け、認め合うことで、自分のよいところを自覚するとともに、自他を肯定できる子を育てたい。

(3) 資料について

グループの子全員に「よいところ」や「ありがとうと言いたいこと」を花びらに書いてわたしていく。一方で、自分のいいところが書かれた花びらをグループの子全員からもらい、中央に「あなたってこんなにすてき」と書かれた花に貼っていき、きれいな花を完成させていく。自分のよいところを友だちから手紙のような形で受け取ることは、自己肯定につながり、一生懸命友だちのいいところを考えることは、他を肯定する気持ちを育てることにもなる。そして、すてきな花が完成したものを最後には教室に掲示し、クラス全員のいいところを認め合えるように活用していきたい。

(4) 指導について

2学期から、1日を振り返って、楽しかったことやがんばったことなどを、通称「ドラえもんノート」に書いてきた。3学期からは、この授業をするに当たって、友だちに目を向けるようにし、友だちのがんばりや親切にもらって嬉しかったことなどを書くようにしている。日頃から、友だちのいいところに目を向けてノートに書き留めていくことで、本時でも花びらによるよいところなどをスムーズに書けるようにしたい。また、構成的グループエンカウンターを学活や道徳の時間に、有効的に取り入れ、自己理解や他者理解、受容的な人間関

係作りなどに取り組んできた。本時でも、始めに簡単なエクササイズを行い、親和的な雰囲気を作り、相手の気持ちを考えて一人一人のよさに目を向けることができるようにしたい。

今後も、自分では気づかないよさを学級の友だちに教えてもらう活動を続けていき、自己肯定感を高め、一人一人がクラスの「大切な一員」であるという思いを育てていきたいと考える。

4 本時のねらい

友だちや自分のよさに気づき、互いの存在感を認め合い、仲良く生活していこうという気持ちを持つ

5 準備物

「あなたってこんなにすてき」の花の台紙、花びらカード

6 本時の展開

過程	学 習 活 動	支援（・）評価（☆）
気づく	<ul style="list-style-type: none"> ○「アウチでよろしく！」を行い和やかな雰囲気作りをする。 ○ 最近の出来事から、クラスの友だちがしたよいことやがんばったこと、「ありがとう。」と言いたいことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「アウチ！」は映画「E T」でのあいさつの言葉であることを説明し、優しいまなざしとともに人差し指同士でタッチしながら言うように話す。 ・よい意見が出てこなかった場合は、「ドラえもんノート」に書かれていたことで、よいものを紹介する。
考える 深める	<ul style="list-style-type: none"> ○資料「あなたってこんなにすてきだよ」を読んでやり方を理解する。 ① 台紙と花びらを配布する。 ②グループの子全員に「よいところ」や「ありがとうと言いたいこと」を書く。 ③お互いに交換してそれぞれの台紙に貼る。 ○「よいところ」などを花びらに書き交換し、花を完成させていく。 ○友だちによりよいところを教えてもらった感想や、友だちから言われたことの中で気に入っていることを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか見つからなくて困っている子にはヒントを与える。 ・友だち同士で同じになってしまう場合は再度考えさせ、なるべく違う内容を書かせるようにする。 ☆グループの友だちのよいところを意欲的に探すことができたか。 ・「うれしい」という子どもたちの気持ちに共感するとともに、自分と友だちのよさに気づき、さらに友だちと仲良くしていこうという気持ちを持たせるようにする。
見 つ め る	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本時のまとめと、お花のカードの今後の活用の仕方について話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内に掲示し、クラスみんなのよいところを見合うことで、さらに仲のよいクラスになっていこうとする意欲を高める。